

令和5年度 事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(全業敬称略)

I 事業概況

【全国の情勢】 バス業界は、3年に及びコロナ禍により散々に苦しめられてきましたが、前期からの政府によるウィズ・コロナへの政策転換に加え、5月の感染法上の5類移行により、徐々に以前の姿を取り戻しつつあります。

しかしながら、ようやくコロナから解放されるかと思いきや、人手不足の実態は深刻で、働き方改革の5年の猶予期間満了も控えて現場は大変な状況です。

このような中、令和5年11月8日、人手不足対策など諸要求を掲げて、自由民主党本部において「バス危機突破総決起大会」が開催されました。

当日は、全国からバス業界約250名が集結するとともに、バス議員連盟を中心に96名の自民党国会議員の先生方や、国土交通省幹部の皆様にもお越しいただき「外国人運転者制度の実現」等の要望事項4項目の大会決議がバス議員連盟の堀内詔子事務局次長から提案され、満場一致で採択されました。



【県内の情勢】 乗合バスについては、人口減少と少子高齢化の進展により旅客が年々減少傾向にあり、加えて、コロナの影響による新しい生活様式の定着等もあって減収傾向に歯止めがかかる状況には至っていません。

乗合バスの収支は、三重交通グループの場合、運賃改定により対前年では増収となったものの、コロナ前の2019年比では8割程度の収入に留まる苦しい状況が続いています。

貸切バスは、学生利用が回復の一方、一般団体旅行については回復の遅れが目立つ状況ですが、昨年10月の運賃改定により生産性は着実に向上しており、今後予定される数多の大型イベントや、2年ローテーションが示された運賃改定に大きく期待されるところです。

今後はこれらを原資として、好調な他業種と比較して人手不足解消に大きく後れを取っていたところ、給与面を主とした待遇改善につなげていくことが重要となってきます。

令和6年度からは、猶予期間満了となった働き方改革や新紙幣への対応、これに加えて貸切バスにあっては、点呼時の動画記録保存義務化等の「貸切バスの安全性向上に向けた対策のための制度改正」が施行される等々、引き続き厳しい道のりが続くことに変わりはありません。

しかしながら、期末に外国人運転士への道が開かれたことや、三重県地域公共交通計画が策定されたことにより、各市町や交通事業者等と連携して、地域内交通の維持・確保や広域交通ネットワークの構築・活性化などへの取り組みが強化推進されることに期待されます。

以上が経過概要ですが、当協会では安全・安心を基本に、業界の意見を反映させながら、それぞれの問題に対応して事業の活性化と利用の促進を図り、地域社会から信頼される公共交通機関としての使命を達成していくため、公益社団法人日本バス協会をはじめ各機関との連携を密に、効果的なバス輸送の振興に資するために取り組んで参りました。

以下に、令和5年度事業計画に基づき実施した事業を報告いたします。

1. 乗合バス事業関係

協会では、地域の皆様に愛される公共交通機関としての責務を果たし、引き続き安全性・利便性の向上を図るとともに、広く県民へのバス事業が持つ公共性・重要性についてのPR活動によって利用促進につなげるべく、毎年、各行政機関等と連携して9月20日のバスの日を中心に取り組んできたところ、コロナ禍の影響により前期までは中止・縮小が続きましたが、今期は久々に全面復活し、コロナ禍以前と同様に下記のとおり実施できました。

(1) 「バスの日」(9月20日)を中心とした利用促進PR



バス事業120周年を迎えた9月20日、近鉄・JRの三重県内主要鉄道駅前10駅12ヶ所において、三重運輸支局、三重県地域連携・交通部交通政策課、各自治体のご協力を得て、バスの持つ安全性・快適性・利便性を伝えるべく街頭PR活動を実施しました。

(2) 「バスの乗り方」クリアファイルの配布

協会では「いつでも、どこでも、みんなのバス」を合い言葉に、バスが持つ優れた安全性や地球環境保全への高い貢献度を知っていただくため、三重県内

の小学校2年生の児童が学ぶ「生活科」の授業に活用していただくべく、私立・国立を含む県下全小学校にバスの乗り方クリアファイルを配布しました。

(3) 各イベントでの利用促進PR

各機関と連携・協働して、各イベントにおいて「お絵かきバス」「バス乗務員制服試着コーナー」を設けてこれに参画し、バスの持つ環境面での優位性と安全性・快適性・利便性のPR活動を行ってきており、10月に「津まつり」、12月には「みえ交通安全・環境フェスタ」に参加し、多くの来場者にバス事業をPRすることができました。



(4) 「バスの乗り方教室」の実施

地域における公共交通の存在が危機的状況になっています。少子高齢化進展の中、地域の足を確保していくためには、公共交通の果たす役割への正しい認識や愛着心などの醸成を図り、地域が中心となって「乗って、守り、育てていく」ことが重要となります。



また、マイカー普及に伴う昨今のバス離れに伴い、バスの乗り方を知らない人は年々増加してきている状況です。

このため、バスに慣れ親しんでもらい、バスの良さを実感していただくとともに、環境にやさしいバスについて理解を深めていただくため、「バスの乗り方教室」を開催しており、今期は合計で11回開催することができました。

2. 貸切バス事業関係

平成28年1月15日（金）午前1時55分頃、長野県軽井沢町の国道18号線碓氷バイパス入山峠付近において、貸切バス（乗員乗客41名）が反対車線を越えて崖下に転落、乗員乗客15名（乗客13名・乗員2名）が死亡、乗客26名が重軽傷（骨折等の重傷17名・軽傷9名）を負う重大な事故が発生しました。

この事故は、安全意識が欠如した低劣な貸切バス事業者が起こしたものであるものの、業界全体の信頼を大きく損なうこととなり、安全対策の充実強化が求められることとなりました。

国土交通省では、事故直後より国土交通大臣を本部長とする対策本部を設置し、特別監査の実施など、緊急に対応するとともに、二度とこのように悲惨な事故を起こさないよう、徹底的な再発防止策について検討するため、有識者からなる「軽井沢スキーバス事故対策検討委員会」を設置し、「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」がとりまとめられ、これに沿って省令改正や告示改正等により、貸切バスの安全運行に関するさまざまな措置が講じられ、事業許可の更新制や民間機関による巡回指導のための負担金徴収などの法改正が行われました。

これに伴い、当協会では令和元年度に「適正化事業実施機関負担金助成事業」を創設して3分の1助成を開始し、令和3年度からは補助率を更に2分の1に引き上げ、会員の負担軽減を図っています。

また、平成27年度に創設した「貸切バス事業者安全性評価認定取得促進事業」については、引き続き継続し、申請会員13社に対し助成を行いました。

なお、令和6年3月末時点での当協会会員の安全性評価認定取得事業者は計26社となり、三重急行自動車（株）、名阪近鉄バス（株）、中日臨海バス（株）、（株）伊勢国際観光の4社に続き、今期も新たに久居交通（株）、深山運送（有）の2社が4年更新事業者となったところです。（令和6年4月1日現在の全国認定取得事業者1,932社中、4年更新事業者は290社）

3. 事故防止安全輸送対策関係

三重運輸支局・三重県・三重県警察本部の3機関及び適宜ニーズに合った講師を招いて、4半期毎に事故防止委員会を開催するとともに、メールマガジン「事業用自動車安全通信」を基に全国で発生している事故情報を取りまとめて会員に提供する等、全ての事業者において安全優先の経営の徹底、飲酒運転の防止、運輸安全マネジメントの定着化等に努めました。

また、三重県警察本部からの要請に応じて、平成27年度より実施している回送時の乗合バス前面及び側面へのシートベルト着用を促す標語を表示し、歩行者等の一般市民への事故防止啓発活動を継続するとともに、「ACTION38キャンペーン」にも引き続き取り組んでいます。

4. 運輸事業振興助成交付金事業

法制化された運輸事業振興助成交付金制度の趣旨に沿った適正な運用を図り、安全対策事業、輸送サービス改善事業等を実施しました。

主な取り組みは以下のとおりです。

(1) 安全運行対策事業

- ・運転者適性診断 一般 (@2,400×337名)、初任・適齢 (@4,800×283名)
- ・運行管理者講習 基礎 (@8,900×42名)、一般 (@3,200×144名)
- ・運輸安全マネジメント研修 @5,200×16名
- ・三重県チャレンジ123 @2,100×742チーム
- ・ドライバー安全運転研修 中央研修所：3日16名 1,344,000円、クレフィール湖東：1日6名 206,580円・2日1名 55,990円(内、会員負担金 200,000円)
- ・運転記録証明書等 @670×144名
- ・睡眠時無呼吸症候群検査 @3,000×370名
- ・脳検診助成事業 1万円助成68名、5千円助成30名
- ・貸切バス安全性評価認定取得推進事業 @50,000×13社
- ・運行管理者試験対策講習会 2回開催
- ・その他安全運行対策につながる事業 事故防止会場料4回、合同セミナー3回 ほか

(2) 輸送サービス改善対策事業

- ・バス利用促進PRグッズの作成・配布
- ・小学生向けバス乗り方クリアファイルの作成・配布
- ・バスの乗り方教室の開催 計11回実施
- ・各イベント費用 「津まつり」「みえ交通安全・環境フェスタ」お絵かきバス2回実施
- ・バス利用促進新聞広告案内 中部バス協合同「9月20日はバスの日」キャンペーン
- ・乗合バス路線図作成助成事業 20万円×3エリア
- ・その他サービスの改善・向上につながる事業及び事業者施設等の整備に対する助成

(3) 適正化事業

- ・適正化事業実施機関負担金助成事業 負担金の1/2(千円未満切り捨て)

5. 各種委員会の活動

引き続き、乗合委員会、貸切委員会、事故防止委員会、環境対策委員会及び交付金運営委員会を通じ、流動する諸問題に対処しました。

なお、各委員会の開催状況等は次のとおりです。

(1) 乗合バス事業関係

期間中の会議等開催なし

(2) 貸切バス事業関係

期間中の会議等開催なし

(3) 事故防止及び環境保全業務関係

□第1回事故防止委員会(貸切バス事業者講習会を併催)

令和5年6月28日(三重県総合文化センター)

議題 「夏の交通安全県民運動」の実施について等
 □第2回事故防止委員会（貸切バス運賃の見直しにかかる説明会を併催）
 令和5年9月13日（ブラザ洞津）

議題 「秋の全国交通安全運動」の実施について等
 □第3回事故防止委員会
 令和5年11月22日（三重県勤労者福祉会館）

議題 「年末の交通安全県民運動」の実施について等
 □第4回事故防止委員会
 令和6年3月12日（三重県勤労者福祉会館）

議題 「春の全国交通安全運動」の実施について等

(4) 運輸事業振興助成交付金事業関係

□第1回交付金運営委員会

令和5年5月11日（三重県自動車会議所会館）

- 議題 1. 令和4年度運輸事業振興助成交付金事業実施結果について
 2. 令和4年度運輸事業振興助成交付金収支精算書について

□交付金行事企画推進委員会

令和5年8月16日（三重県自動車会議所会館）

- 議題 1. 「バスの日」街頭PR活動について
 2. 「津まつり」におけるPR活動について

□第2回交付金運営委員会

令和6年3月13日（三重県自動車会議所会館）

- 議題 1. 令和6年度運輸事業振興助成交付金事業計画について
 2. 令和6年度運輸事業振興助成交付金予算について

6. バス運賃に関する適切な対応

乗合、貸切ともに運賃改定が実施されましたが、事前の周知等もあり特段のトラブルなどは生じることもなく、比較的スムーズな移行が行われました。

なお、期末における貸切バスの新たな車種区分（通勤用車への4区分）届出は、3月末現在、県内で4社（うち会員3社）となっています。

<従来の車種区分（次回運賃改定まで有効）>

	基準額	
	距離（1km当たり）	時間（1時間当たり）
大型車	140円	6,820円
中型車	120円	5,760円
小型車	100円	4,940円

※車種区分の定義

大型車：車両の長さ9メートル以上又は旅客席数50人以上
 中型車：大型車、小型車以外のもの
 小型車：車両の長さ7メートル以下で、かつ旅客席数29人以下

<新たな車種区分（届出は任意）>

	基準額	
	距離（1km当たり）	時間（1時間当たり）
大型車	140円	6,820円
中型車	120円	5,760円
小型車	100円	5,040円
通勤用車	90円	4,440円

※車種区分の定義

大型車：車両の長さ9メートル以上又は旅客席数50人以上
 中型車：大型車、小型車、通勤用車以外のもの
 小型車：車両の長さ**6メートル以上8メートル以下**で、かつ旅客席数**33人以下**
通勤用車：車両の長さ6メートル未満で、かつ旅客席数14人以下

7. 人材確保・育成対策

平成27年3月に発足した「中部バス事業人材確保・育成対策会議」に参画し、運輸当局や中部バス協会と連携しながら、人材の確保・育成対策に取り組みました。

また、平成28年度から実施している中部バス協会合同の中部地区バス運転士合同就職説明会については10月14日に開催され、当県からは3社が参加しました。

8. 地震防災対策等への対応

地震防災対策については、協定を締結している三重県（災害対策課）、みえ防災・減災センターと連携し、また、東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会にも参画して情報発信に努めました。

9. 広報活動の推進

平成20年度に開設した当協会のホームページ及び会員専用ページを適宜更新し、情報提供の充実に努めました。

10. 公益法人制度への対応

平成24年4月1日に公益社団法人三重県バス協会として認定を受けて以降、引き続き「バス輸送振興」を基軸に公益社団法人に相応しい事業展開に努めました。

II 会 議

1 総 会

第48回 定時総会

令和5年5月30日（ホテル津センターパレス）

- 審議事項 1. 令和4年度事業報告、収支計算書及び財務諸表について
2. 理事・監事の選任について

報告事項 令和5年度事業計画、収支予算及び会費並びに入会金徴収規程について

2 理 事 会

第1回 理事会

令和5年5月15日（ホテルグリーンパーク津）

- 審議事項 1. 令和4年度事業報告、収支計算書及び財務諸表について
2. 理事・監事の選任について ほか

第2回 理事会

令和6年3月22日（ホテルグリーンパーク津）

- 審議事項 1. 令和6年度事業計画及び収支予算書について
2. 令和6年度会費並びに入会金徴収規程について ほか

3 監 事 会 等

税理士監査

令和 5 年 4 月 24 日（三重県バス協会）

- ・令和 4 年度 収支決算の監査

監事会

令和 5 年 4 月 25 日（三重県自動車会議所会館）

- ・令和 4 年度 事業活動報告及び収支決算の監査

Ⅲ その他

1 表彰関係

(1) 中部運輸局三重運輸支局功労者等支局長表彰

- ・表 彰 日 令和 5 年 10 月 24 日
- ・被表彰者 運転者 5 名（三重交通 3 名、三交伊勢志摩交通 1 名、名阪近鉄バス 1 名）
従事者 2 名（三重交通 2 名）

(2) 中部運輸局功労者等局長表彰

- ・表 彰 日 令和 5 年 10 月 17 日
- ・被表彰者 運転者 3 名（三重交通 3 名）
従事者 2 名（三重交通 2 名）

(3) 国土交通大臣表彰

- ・表 彰 日 令和 5 年 10 月 26 日
- ・被表彰者 運転者 1 名（三重交通 1 名）

(4) 日本バス協会観光バスガイド会長褒章

- ・表 彰 日 令和 5 年 6 月 1 日
- ・被表彰者 2 名（三交伊勢志摩交通 1 名、名阪近鉄バス 1 名）

(5) 日本バス協会優良バス運転者会長表彰

- ・表 彰 日 令和 5 年 12 月 1 日
- ・被表彰者 7 名（三重交通 4 名、名鉄観光バス 2 名、三交伊勢志摩交通 1 名）

2 補助金の活用状況（日本バス協会）

(1) 「人と環境にやさしいバス普及事業」及び「地方路線バス及び貸切バス助成事業」

◇4社13両 総額 4,000千円

(単位:両、千円)

	事業者名	交付決定依頼(決定)車両数及び依頼(決定)額					
		人と環境		地方路線及び貸切		事業者計	
		車両数	依頼額 (決定額)	車両数	依頼額 (決定額)	車両数	依頼額 (決定額)
1	三重交通株式会社	6	3,000			6	3,000
2	三岐鉄道株式会社	5	900			5	900
3	有限会社和栄タクシー			1	50	1	50
4	深山運送有限会社			1	50	1	50
	合計 4 社	11	3,900	2	100	13	4,000

(2) 「バス運転者の大型二種免許取得養成助成事業」

◇5社18名 総額 900千円

(単位:名、千円)

	事業者名	通常申請		貸付申請		事業者計	
		人数	申請額 (決定額)	人数	申請額 (決定額)	人数	申請額 (決定額)
1	三重交通(株)			10	500	10	500
2	富士交通(株)			2	100	2	100
3	三重急行自動車(株)	1	50			1	50
4	三岐鉄道(株)	4	200			4	200
5	滝原西村ハイヤー(有)	1	50			1	50
	合計 5 社	6	300	12	600	18	900

IV 会 員 等

1 会員数（令和 6 年 3 月 31 日現在）

一般乗合・一般貸切旅客自動車運送事業者	11社
一般貸切旅客自動車運送事業者	21社
計	<u>32社</u>

2 会員の異動（令和5年度）

- ①入会事業者・・・なし
- ②退会事業者・・・なし

V 役 員（令和 6 年 3 月 31 日現在）

理 事	8名
監 事	2名
計	10名

○ 役員名簿（令和 6 年 3 月 31 日現在）

会 長	田 端 英 明	（三重交通株式会社 代表取締役）
副 会 長	渡 邊 一 陽	（三岐鉄道株式会社 代表取締役）
理 事	荻 本 正 久	（名鉄観光バス株式会社 代表取締役）
//	谷 口 弘 幸	（名阪近鉄バス株式会社 代表取締役）
//	久 保 田 重 人	（三交伊勢志摩交通株式会社 代表取締役）
//	神 谷 昭 彦	（三重交通株式会社 常務取締役）
//	乾 一 彦	（三重急行自動車株式会社 代表取締役）
専務理事	青 木 周 二	（元中部運輸局自動車交通部次長）
監 事	野 呂 正 美	（一般社団法人三重県自動車会議所 理事兼事務局長）
//	土 井 内 恵	

□令和5年度の主な行事の記録

- R5. 4. 6 三重運輸支局長との意見交換会（ホテルグリーンパーク津）
- R5. 4. 14 三重県自動車会議所決算監査（三重県自動車会議所会館）
- // チャレンジ123令和5年度第1回実行委員会（吉田山会館）
- R5. 4. 17 みえ松阪マラソン第1回実行委員会（松阪市産業振興センター）
- R5. 4. 20 三木会（三重県自動車会議所会館）
- R5. 4. 24 税理士決算監査（三重県バス協会）
- R5. 4. 25 監事会決算監査（三重県バス協会）
- R5. 5. 10 令和5年「春の全国交通安全運動出発式」（三重県警察本部）
- R5. 5. 11 令和5年度第1回交付金運営委員会（三重県自動車会議所会館）
- // 三重県総合防災訓練第1回全体会議（鳥羽市役所）
- R5. 5. 15 三重県バス協会令和5年度第1回理事会（ホテルグリーンパーク津）
- R5. 5. 18 日本バス協会運営委員会・通常理事会（日本バス協会）
- R5. 5. 21 バス運転体験会（四日市自動車学校）
- R5. 5. 22 国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会総会（桑名市役所）
- // 三重県による交付金決算後監査（三重県自動車会議所会館）
- R5. 5. 25 中部貸切バス適正化センター理事会（WEB）
- R5. 5. 30 三重県バス協会第48回定時総会（ホテル津センターパレス）
- R5. 5. 31 社会を明るくする運動推進委員会（アスト津）
- R5. 6. 1 テロ対策合同訓練（三重交通伊勢営業所）
- R5. 6. 5 地域公共交通の「リ・デザイン」説明会（WEB）
- R5. 6. 6 中部貸切バス適正化センター評議員会（WEB）
- R5. 6. 7 「21世紀のエネルギーを考える会・三重」総会（アスト津）
- R5. 6. 8 津商工会議所交通運輸自動車部会（津商工会議所）
- R5. 6. 9 日本バス協会運営委員会・臨時理事会、定例総会（経団連会館）
- R5. 6. 13 バス停留所安全性確保合同検討会（三重運輸支局）
- // 伊勢地域観光交通対策協議会（いせ市民活動センター）
- R5. 6. 14 銘柄別改善要望ディーラー説明会（三重いすゞ自動車津支店）
- R5. 6. 19 三重県高速道路交通協会の協議会総会（三重県トラック協会）
- R5. 6. 20 三重県地域公共交通協議会（三重県勤労者福祉会館）
- R5. 6. 27 中部国際空港バスターミナル運営協議会通常総会（ウインクあいち）
- // 三重県自動車会議所第61回定時総会（ホテルグリーンパーク津）
- R5. 6. 28 三重県バス協会第1回事故防止委員会（三重県総合文化センター）
- R5. 6. 29 四日市市都市総合交通戦略協議会（四日市商工会議所）
- R5. 7. 3 安全性評価認定現地審査（四日市市）
- R5. 7. 4 三木会（三重県自動車会議所会館）
- // ドラナビ事前説明会（ウインクあいち）
- R5. 7. 6 国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会要望活動（中部地方整備局）
- R5. 7. 7 中部バス協会定時総会（名鉄グランドホテル）
- R5. 7. 11 中部運輸局次長との意見交換会（プラザ洞津）

R5.	7.	11	三重県道路交通渋滞対策協議会伊勢エリアWG（伊勢市役所）
		//	三重県警察官友の会通常総会（プラザ洞津）
R5.	7.	12	松阪エリア交通円滑化WG（紀勢国道事務所）
R5.	7.	13	三重県道路交通渋滞対策協議会鈴鹿エリアWG（三重河川国道事務所）
R5.	7.	19	運行管理者試験対策セミナー（三重県総合文化センター）
R5.	7.	25	図柄入り四日市ナンバー普及促進協議会（四日市市役所）
R5.	7.	26	鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会総会（鈴鹿市役所）
R5.	7.	31	東海ネーデルラント高潮・洪水地域協議会（中部地方整備局）
R5.	8.	1	菟野町地域公共交通会議（菟野町役場）
		//	津駅周辺道路空間再編検討委員会（アスト津）
R5.	8.	2	名張市地域公共交通会議（名張市役所）
		//	三重県道路交通渋滞対策協議会（三重河川国道事務所）
R5.	8.	4	伊勢地域観光交通対策協議会（いせ市民活動センター）
R5.	8.	8	テロ対策三重パートナーシップ推進会議（三重県総合文化センター）
R5.	8.	16	交付金行事企画推進委員会（三重県自動車会議所会館）
R5.	8.	21	菟野町地域公共交通会議（菟野町役場）
R5.	8.	22	ラストワンマイル・モビリティ検討会のバス協会向け説明会（WEB）
R5.	8.	23	三重県道路利用者会議総会（三重県トラック協会）
R5.	8.	25	鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会（鈴鹿市役所）
R5.	8.	29	日本バス協会全国専務理事会（日本バス協会）
R5.	9.	5	三重県不正軽油撲滅対策会議（三重県庁）
R5.	9.	7	バス停留所安全性確保合同検討会（三重運輸支局）
R5.	9.	8	無事故・無違反チャレンジ123第2回実行委員会（吉田山会館）
R5.	9.	12	中部ブロック事業用自動車安全対策会議（中部運輸局）
R5.	9.	13	三重県バス協会第2回事故防止委員会（プラザ洞津）
R5.	9.	15	国民保護担当者研修会（WEB開催）
R5.	9.	19	日本バス協会運営委員会・通常理事会（日本バス協会）
R5.	9.	20	バスの日街頭PR活動（三重県下主要駅バス乗り場12カ所）
		//	三木会（三重県自動車会議所会館）
R5.	9.	22	安全性評価認定現地審査（名張市・桑名市）
R5.	9.	25	みえ交通安全・環境フェスタ連絡会議（三重県自動車会議所会館）
R5.	9.	26	3県合同安全教育セミナー（東京海上日動ビル）
R5.	9.	29	木曾岬町地域公共交通会議（木曾岬町役場）
R5.	10.	2	中部運輸局長との意見交換会（ホテルグリーンパーク津）
R5.	10.	8	津まつり（津法務総合庁舎横）
R5.	10.	12	全国豊かな海づくり大会実行委員会総会（プラザ洞津）
R5.	10.	13	安全性評価認定現地審査（伊勢市・菟野町）
R5.	10.	14	バス乗り方教室（四日市・環境未来館）
		//	ドラナビEXPO2023秋（名古屋・JRゲートタワーカンファレンス）
R5.	10.	18	中部バス協会技術委員会大会（焼津市）

- R5. 10. 22 バス運転体験会（四日市自動車学校）
- R5. 10. 24 三重運輸支局長表彰式典（三重県総合文化センター）
- R5. 10. 25 三重県地域公共交通協議会（JA三重健保会館）
// G7交通大臣会合事業実施報告会（ホテルグリーンパーク津）
- R5. 10. 27~28 中部バス協会職員研修（ホテル穂高）
- R5. 11. 1 津商工会議所交通運輸自動車部会（津商工会議所）
- R5. 11. 6 安全性評価認定現地審査（伊賀市・津市）
- R5. 11. 8 日本バス協会臨時総会（自由民主党本部）
- R5. 11. 8 バス危機突破 総決起大会（自由民主党本部）
- R5. 11. 13 菟野町地域公共交通会議（菟野町役場）
- R5. 11. 14 伊勢地域観光交通対策協議会（伊勢商工会議所）
// F1日本グランプリ環境整備部会（鈴鹿市役所）
- R5. 11. 15 安全性評価認定現地審査（津市・四日市市）
- R5. 11. 17 近畿自動車道紀勢線建設促進協議会促進大会（全国都市会館）
- R5. 11. 20 人材確保対策推進協議会（三重労働局）
// みえ交通安全・環境フェスタ連絡会議（三重県自動車会議所会館）
- R5. 11. 21 国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会要望活動（中部地方整備局）
- R5. 11. 22 三重県バス協会第3回事故防止委員会（三重県勤労者福祉会館）
// 三木会（プラザ洞津）
- R5. 11. 24 みえ松阪マラソン第2回実行委員会（松阪市産業振興センター）
- R5. 11. 28 安全性評価認定現地審査（名張市）
- R5. 12. 3 みえ交通安全・環境フェスタ（三重県立博物館）
- R5. 12. 8 津商工会議所交通運輸自動車部会視察見学会（岡崎市）
- R6. 1. 10 菟野町地域公共交通会議（菟野町役場）
- R6. 1. 11 入居団体連絡会議（三重県自動車会議所会館）
- R6. 1. 12 無事故・無違反チャレンジ123第3回実行委員会（吉田山会館）
- R6. 1. 15 JATA新年賀詞交換会（名古屋観光ホテル）
- R6. 1. 18 日本バス協会運営委員会・通常理事会・新年賀詞交換会（経団連会館）
- R6. 1. 19 四日市市地域公共交通会議（四日市市役所）
- R6. 1. 24 中部貸切バス適正化センター 貸切バス運転者育成研修（WEB）
- R6. 1. 25 三木会（三重県自動車会議所会館）
- R6. 1. 29 近鉄四日市駅前バスターミナル検討部会（WEB）
- R6. 2. 1 名張市地域公共交通会議（名張市武道交流館）
// 全国豊かな海づくり大会実行委員会 第1回幹事会（JA三重ビル本館）
- R6. 2. 6 運行管理者試験対策セミナー（三重総合文化センター）
- R6. 2. 7 鈴鹿F1グランプリ地域活性化協議会（鈴鹿市役所）
- R6. 2. 8 中部運輸局 自動車事故防止セミナー（ウインクあいち）
- R6. 2. 9 無事故・無違反チャレンジ123抽選会（吉田山会館）
- R6. 2. 15 日本バス協会全国専務理事会（日本バス協会）
// 伊勢地域観光交通対策協議会（伊勢商工会議所）

- R6. 2. 20 3県合同安全教育セミナー（東京海上日動ビル）
 // 「ミッションゼロ2050みえ推進チーム」トップチーム会議（WEB）
- R6. 2. 22 三重県地域公共交通協議会（三重県勤労者福祉会館）
 // 三重県ライフライン企業連絡会議（三重県津庁舎）
- R6. 2. 26 第2回津駅周辺道路空間再編検討委員会（三重河川国道事務所）
 // 東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会（WEB）
 // 近鉄四日市駅前バスターミナル検討部会（WEB）
- R6. 2. 27 木曾岬町地域公共交通会議（木曾岬町役場）
- R6. 2. 29 中部貸切バス適正化センター理事会（WEB）
- R6. 3. 7 近鉄四日市駅前バスターミナル検討部会（四日市商工会議所）
 // 中部バス事業人材確保・育成対策会議（WEB）
- R6. 3. 8 三重県道路交通環境安全推進連絡会議（三重河川国道事務所）
- R6. 3. 11 中部貸切バス適正化センター評議員会（WEB）
- R6. 3. 12 三重県バス協会第4回事故防止委員会（三重県勤労者福祉会館）
- R6. 3. 13 令和5年度第2回交付金運営委員会（三重県自動車会議所会館）
- R6. 3. 21 三木会（三重県自動車会議所会館）
 // 日本バス協会運営委員会・通常理事会（日本バス協会）
- R6. 3. 22 三重県バス協会令和5年度第2回理事会（ホテルグリーンパーク津）
- R6. 3. 25 四日市中央通り再編関係者調整会議（四日市商工会議所）
 // 東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会（WEB）
- R6. 3. 29 菟野町地域公共交通会議（菟野町役場）

以上。